

グリースの注油方法

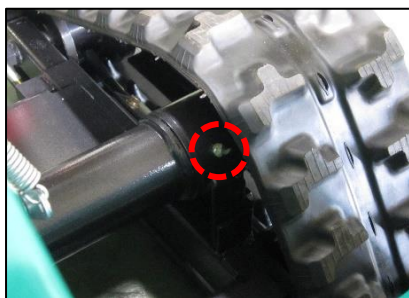
所要時間：5分

必要な道具：グリースガン、グリース、ウエス

※各作動部のグリースや潤滑油不足は、部品の個着などの**故障や不調の原因となります**。
グリースや潤滑油は消耗します。必ず始業前に作動部の動作確認を行ってください。
 注油はベルトやプーリーなど動力伝達部に油分が付着しないように注意してください。
 万一、油分が付着した場合には油分を取り除いてください。

① 機体を平らなところに置き、グリースニップルと、注油位置を確認する。

車軸左側（前側）



車軸右側（後側）



前輪上側



※機種よってグリースニップルが付いている場所や数量が異なります。詳細は取扱説明書で事前にご確認ください。HRCシリーズは、グリースニップルがクローラの内側にあります。そのため、グリースガンの先端がフレキシブルタイプの方がクローラを外さずに注油することができます。

② グリースガンをグリースニップルに押し当てて、グリースを注入してください。余分なグリースは拭き取り、部品を取外した場合は元通り取付けてください。



グリースニップル



グリースガン

※ エアが入った状態では、グリースが上手く出ない場合があります。グリースガンのエア抜きを十分に行って、グリースが出るのを確認してから製品へグリースを注入してください。

※設備・道具がない場合はお近くの販売店にご依頼ください。